

東戸塚少年野球部感染予防ガイドライン

感染症対策

1. 手洗い、咳エチケット、換気及び健康観察などの基本的な感染症対策を各自で行う。
2. 発熱・下痢・嘔吐・発疹等明らかな体調不良がある場合は無理をせず活動に参加しない。
3. マスクについては個人の主体的な選択を尊重し、マスク着脱を求めない。
4. 日常定期的な清掃、手洗いを適切に行い、活動後の消毒は不要とする。
但し、利用者の感染が判明した場合は、活動中によく触れる場所や共有物の消毒を行う。
5. 利用者の感染が判明した場合
 - ①感染が判明した旨を代表者に報告する。
 - ②必要に応じて活動中によく触れる場所や共有物品の消毒を行う。
 - ③利用者の感染者が増加した場合は状況に応じて部としての対策を講じる。
(大声での会話を控える、近距離での発生を控える、三密回避等)